

川 棚 の 杜 だ よ り

Vol.083

2020年6月30日

発行 川棚温泉まちづくり株式会社
〒759-6301 山口県下関市豊浦町川棚5180
下関市川棚温泉交流センター川棚の杜
TEL 083-774-3855 FAX 083-774-3856
kawatananomor.com
info@kawatana.com

10th ANNIVERSARY

川棚温泉まちづくり株式会社(まち株)の広報紙「川棚の杜だより」第83号をお届けします

【臨時休館終了のお知らせ】

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月31日(日)まで全施設を臨時休館としておりましたが、この度の緊急事態宣言の解除を受けて、6月1日(月)より一部の施設を除いて通常開館することと致しました。

当館イベントに お越しの皆様へ

- ・ご来場の際には、マスク着用、手洗い、咳エチケットの徹底をお願いします。
- ・発熱のある方、体調の悪い方は無理をせずに参加を見合わせてください。
- ・皆様で安心してイベントをお楽しみ頂けるよう、ご協力をお願いいたします。

イベント中止 のお知らせ

毎月最終月曜に開催を予定していた川棚の杜でみんなで歌おうは、
新型コロナウイルス感染拡大防止の為、当面の間開催を見合わせさせていただきます。

山頭火と川棚温泉 俳画展

2020年7月10日(金)～7月15日(水)
時間 9:00～16:00 入場無料

俳人種田山頭火が川棚温泉に滞在した夏の季節にあわせて、坂田利明さん作の俳画約50点をコルトーホールに展示します。【武田】



昨年の展示風景



6.15 コルトーを偲ぶ会

フランスの世界的ピアニストであるアルフレッド・コルトー。

彼の命日である6月15日には、毎年「コルトーを偲ぶ会」を開催していましたが、今年は新型コロナ感染症拡大防止のため、一般参加は控え、関係者のみでの開催となりました。

コルトーの演奏をBGMに、参加者は白いカーネーションを胸像前に献花。その後ホール内でコルトーが好きであったというレモンティーとさくらんぼを味わいました。【永峰】

「草木を編む 自然素材の日常用具」

2020年6月1日（月）～ 2020年10月13日（火）



自然素材を「編む」という技術は、柔軟で脆弱な素材を打ち違えて組むことで、その大きさや形などを利用する用途に合わせて自由に変化させることが可能です。身近な自然を利用するという最も素朴な「編む」技術を利用して、籠（かご）などの容器だけでなく衣服や履物などさまざまな日常用具が世界各地で誕生しました。本展は、このような草木を利用して編まれた日本各地およびアジア地域の日常用具を紹介する展示会です。

今回の展示の楽しみ方はさまざまです。展示品の造形や網目の美しさを楽しむ。どんな自然素材にどういう手仕事をして日常用具が生まれるのか探り出す。石油製品のない時代に各地で編まれた品々を、今、身近で使っている、ハンドバッグ、リュックサック、サンダルなど同様の品と比べてみる。など日常用具を新たな視点で鑑賞して頂けると幸いです。【村上】 ※展示解説については、ソーシャルディスタンス確保のため、当面の間中止しています。



夏のライトアップ

2020年7月18日（土）～8月29日（土） ※土曜の夜のみ

時間 日没から 21:00 まで 駐車場無料

三角形を組み合わせた多面体の不思議なカタチの建物、川棚の杜・コルトーホールを灯りとプロジェクションアートでライトアップします。



コルトーの演奏が収録されたCD
毎日聴いて過ごしています

六月十五日はコルトーの命日ということで、自分の中で六月は『コルトー月間』と決め、コルトーの演奏曲をほぼ毎日聴いて過ごしています。私自身、クラシック音楽やピアノに関して特に詳しいわけではないので、聴き始めはあまり違いがよく分かりませんでした。しかし毎日車や家や事務所まで聴いていると、徐々にですが彼の特徴が分かるようになってきました。「ピアノを歌わせる魔術的な才能の持ち主」と評価されるように、ピアノの演奏を聴いているというよりは、歌を聴いているかのような。歌詞があるわけでもないのに、メッセージが伝わってくるような不思議な感じ。これからもコルトーの演奏を聴いて、自分なりに感じてみたいと思います。

【事務局 長永峰】

「編集後記」